

## 7. 病院群の構成等

様式 A - 1 別表

基幹型臨床研修病院を申請する臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 （ 愛知県 ）

基幹型臨床研修病院（当該病院）				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	名称	定員
愛知県	名古屋	(病院施設番号: 030406)		愛知県	名古屋	医療法人 交正会 笠寺精治寮病院 (病院施設番号: 032028)		愛知県	東三河北部	新城市民病院 (病院施設番号: 030444)		JCHO中京病院 初期臨床研修プログラム	14
				愛知県	名古屋	医療法人 愛精会 あいせい紀年病院 (病院施設番号: 032039)		愛知県	東三河北部	新城市 作手診療所 (病院施設番号: 032788)			
				愛知県	名古屋	医療法人 交正会 精治寮病院 (病院施設番号: 034055)		愛知県	東三河北部	愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 (病院施設番号: 033651)			
				福井県	名古屋	独立行政法人地域医療機能推進機構 若狭高浜病院 (病院施設番号: 076516)		福井県	嶺南	高浜町国民健康保険 和田診療所 (病院施設番号: 056101)			
				秋田県	能代・山本	独立行政法人地域医療機能推進機構 秋田病院 (病院施設番号: 090037)		富山県	高岡	独立行政法人地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院 (病院施設番号: 096858)			
						(病院施設番号: )		愛知県	名古屋	医療法人 笠寺病院 (病院施設番号: 147499)			
						(病院施設番号: )		岐阜県	中濃	独立行政法人地域医療機能推進機構 可児とうのう病院 (病院施設番号: 030879)			
						(病院施設番号: )				(病院施設番号: )			
						(病院施設番号: )				(病院施設番号: )			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

地域医療研修を必須科目として開始する際、充足状態である愛知県内・同一の二次医療圏内での研修よりも下記の地域医療カリキュラムの条件を満たす病院・施設へ地域研修を依頼している。

【地域医療カリキュラム】

1. 住人の日常生活や居住する地域の特性に即した医療（在宅医療を含む）を行う
2. 診療所および病院、老健施設、在宅医療の役割について説明できる
3. 病診連携、病病連携を理解し、自ら対応する患者に連携制度を適応する
4. 医療過疎地での医療を経験するため県外の医療機関が協力施設となっている。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型臨床研修病院、協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設の所在都道府県、二次医療圏、名称を

それぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、新たに臨床研修協力病院の申請を行っている病院がある場合は「新規」欄に「○」を記入すること。